

イメージの地層

～被災地での記録と表現をめぐって～

みやぎシネマクラドルは、宮城周辺で活動続ける映像作家と市民団体が共同で行うプロジェクトです。参加者同士発表会や勉強会をして、緩く、楽しく交流します。場所はメディアテーク7階奥のスタジオb。どうぞ参加ください。



■日時：**3月21日**（月・祝）

13:30～（受付13時）

■会場：せんだいメディアテーク
7階スタジオb

■上映作品 『息の跡』（112分）
（監督：小森はるか）

■参加費 無料 定員なし

■持ち物 筆記用具・飲み物

■主催：みやぎシネマクラドル

■共催：i-かさのねプロジェクト

■協力：せんだいメディアテーク

■上映作品

監督・撮影・編集：小森はるか／2015年／日本／
HDカラー／112分／ドキュメンタリー

陸前高田には、津波によって失ったものと残されたものとを結ぶ痕跡を、自身の方法でどうにか伝え残そうとする人達がたくさんいる。

私は彼らの日常を撮りためた記録を用いて、この町の記憶をとどめておくための映画をつくりたいと思う。その第一弾として、種苗店を営みながら英語で震災の手記を綴る佐藤貞一さんの日々を追ったドキュメンタリーを制作した。

：スケジュール：

13:30～ 開会のあいさつ

13:35～ 発表者：小森はるかのあいさつ

13:40～ 『息の跡』（112分）の上映と
製作意図の説明

15:40～ 休憩

15:50～ フリートーク開始

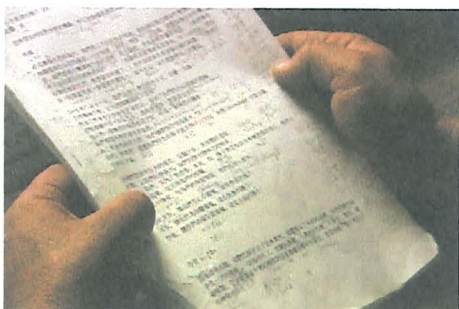
16:40～ 告知タイム

16:50 発表会終了

※終了後は懇親会を予定しておりますので
お気軽にご参加ください。

発表者：小森はるか（こもり・はるか）

1989年静岡県生まれ。東京芸術大学大学院美術学部先端芸術表現科修了。映画美術学校修了。2012年より、瀬尾夏美と共に岩手県陸前高田市に拠点を移す。陸前高田を中心として、市民と協働するワークショップや対話の場の企画／運営も行っている。2015年からは仙台市と陸前高田市の2拠点を行き来しながら制作や発表を展開している。東日本大震災後、地域に住む人々や町の日常の記録とドキュメンタリー映画の制作を続けている。



メディア
②袋デニス

■ご予約・お問い合わせ先

☎080-2773-0181（砂子）

✉m.cinemacradle@gmail.com

<http://www.smt.jp/projects/cradle/>



せんだいメディアテークのスタジオを活用して、
地域の文化をつくるプロジェクト群の総称です。

<http://www.smt.jp/projects/mstudies/>